

羅針盤

津波予測システム

人類の英知をはるかに
超えた大地震と大津波。

この津波防災対策に真正
面から取り組み、人々の
安全・安心を通じて社会
貢献したいとするのが、
ハイドロソフト技術研究
所(劉炳義代表取締役社
長、大阪市西区南堀江1
-7-4)。原子力発電所
の閉鎖など、自然災害に
伴う防災対策は国民の悲
願とも言えるもので、本
紙は劉社長に取り組みな
どを聞いた。

かせぐたい。

会社創立時から、「数
値解析」と「情報処理」
を二本柱に「水」を中心
として河川および海岸の
専門技術を生かし、「全
よの専」ゼネラリストよ
りもスペシャリスト」を
企業指針に、数値解析と
情報処理のプロフェッシ
ヨナル集団として世界で
活躍し、アジアを代表す
る有数の民間研究開発機
構を目指して、インフラ
整備事業に貢献してい
ました。

御社の理念をお聞

また、弊社は京都大学

(株)ハイドロソフト技術研究所

劉 炳義 代表取締役社長



防災研究所出身の研究者
が多く津波解析、高潮解
析、土石流氾濫解析、洪
水氾濫解析、ダム堆砂解
析など、河川や海岸など
各専門分野において防災
に関する研究で培ってき
た防災関連の豊富な知識

と解析技術が生かされて
います。
さらに国内・外の大学
など多くの研究協力機関
との共同研究から日々、
解析技術を研さんしてい
ます。

処理分野の技術にも長け
ており、解析技術との連
携から地震、津波、洪水
など防災情報システム構
築による防災対策にも取
り組んでいます。
——大震災を目の当た
りにしての取り組みは。

高度な二次元技術

防災対策で社会貢献

先の東日本大震災では、
日本において世界に類を
見ない未曾有の津波被害
を経験しました。その中
でも今回は過去の歴史地
震津波から教訓を得て対
策した津波防波堤、防潮
堤、水門など各種の津波
防災施設が、こころこ

先
の東日本大震災では、
日本において世界に類を
見ない未曾有の津波被害
を経験しました。その中
でも今回は過去の歴史地
震津波から教訓を得て対
策した津波防波堤、防潮
堤、水門など各種の津波
防災施設が、こころこ

破壊され過去に経験のな
い防災機能を上回る津波
被害規模となりました。
前にも申しましたよう
に、津波予測システムの
構築をはじめ、特に解析
技術分野の海岸の津波流
動解析は、津波防災施設
の設計、津波防災対策の
策定、津波ハザードマッ
プ作成など津波防災に関
る経験豊富な技術者も数
多くそろっており、最も
得意とする分野です。
しかし、今回の津波は
湾口防波堤や海岸堤など
防災施設を乗り越えてき
た津波により多くの被害
が発生しました。それら
の津波挙動についてさら
に精度の良い解析を進め
る上でも三次元津波数値
解析手法を応用し、防災



【津波予測
システムの構
築】実際の地
震および津波が発生した
時に気象庁が発表する緊
急地震速報や潮位観測情
報の災害情報を自動取得
し、あらかじめ想定され
る地震について実施した
津波解析により算出した
津波波形データを利用し
て、任意地点での津波予
想水位、到達時刻を推定

対策として実際の現場に
役立てていきたいと考え
て、京都大学防災研究所
の米山望准教授に技術的
ご指導をたまりながら
高度な三次元津波解析技
術を研さんし今後の津波
防災対策に広く社会貢献
していきたいと考えてい
ます。